

## Japanese-Version

こんにちは。私は、カイカトーク カンニカーです。タイから来ました。弘前大学工学部自然エネルギー学科の4年生です。

私が日本で留学する大きな理由は、故郷には再生可能資源、特に農産業に由来するバイオマス廃棄物が多くあるからです。しかしこれらの廃棄物は効率的に使うことができません。この課題を解決したいためこの分野で優れている教育システムと先進技術を持っている国として知られている日本に留学することを決めました。

大学の授業は基本的に全て日本語で行われます。ですから始めはかなり辛かったです。しかし、優しい先生方やいつもそばにいる友達が助けてくれたおかげでたくさんの困難を乗り越えられました。1年生から2年生までの授業は、数学、物理学、化学の基礎を、コアコースでは、エネルギーマネジメント、風力、太陽光発電、バイオマス、燃料電池発電の指導が含まれます。4年生になるとほぼ研究に専念します。

弘前に住んでいるからこそ、教室外でも日常生活で日本語を話す機会が増えてきました。日本人学生のような生活を送り、毎日新しいことを楽しんで体験しています。課外活動や季節のお祭りに参加したり、柔道、剣道、合気道などの伝統的なスポーツをしたりして、本当に良い経験ができました。その他、弘前では一年中楽しいことがたくさんあります。例えば、春のさくらまつり、夏のねぶたまつり、秋の紅葉、冬の雪灯籠まつりなど、いつでも都会の生活から抜け出して大自然を見ることができます。

最後に、日本に留学することは、生き方や笑い、学びを教えてください、私にとって人生を変えるような本当に貴重な経験でした。国に帰っても、弘前大学のことや今まで経験したことを決して忘れません。

